

# 2022-2023 NSSK ESG Report

日本経済に新しいチカラを  
In Partnership with Management

株式会社日本産業推進機構

〒105-6217 東京都港区愛宕 2-5-1 愛宕グリーンヒルズMORIタワー17階  
[www.nssk-japan.com](http://www.nssk-japan.com)



# 2022-2023 NSSK ESG Report

## INDEX



### 03 NSSKのESGコミットメント

- 05 CEOメッセージ
- 07 NSSKのESGアプローチ
- 13 ESG方針と実践

### 15 NSSKのESGへの取り組み

- 17 NSSKによるファンドの組成
- 21 地域・インパクトファンドの取り組み
- 23 サステナビリティへのコミットメント
- 25 CASE STUDY 1 日本エネルギーコンポーネンツ
- 26 CASE STUDY 2 ISIグローバル
- 27 CASE STUDY 3 カントクグローバルコーポレーション
- 28 CASE STUDY 4 カンテックグループ

### 29 NSSKにおけるESGと価値創造の相関関係

- 31 地域社会への投資
- 33 従業員満足の実現
- 35 NSSKのESG推進組織
- 37 ダイバーシティ&インクルージョン
- 39 ESGメッセージ

### 40 会社概要

## PEI Operational Excellence Award 2021受賞

### 2021年度 JPEAアワード受賞

日本産業推進機構は、Private Equity International (PEI) 社が主催する2021年のPEI Operational Excellence Award (Asia-Pacific Small-Cap 部門) を受賞しました。また、日本プライベート・エクイティ協会 (JPEA) から2021年度 JPEAアワードを受賞しました。毎年恒例のPEI賞は、“同業者の目から見て、その年に業界のベストインクラスのおペレーターを設定した企業を表彰するもの”で、2020年にも同賞を受賞しております。2017年、2018年、2020年の「Firm of the Year in Japan」の受賞とあわせて、このような評価をいただき大変光栄です。NSSKは、この度の受賞に恥じないよう、これまで以上に投資先のデジタル変革、業務改善、ESG活動などを積極的に推進していきます。



# Thank You!

With much appreciation to all of our Partners,  
Friends, Families and Supporters.





## NSSKのESGコミットメント

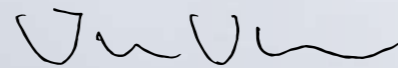
- 05 CEOメッセージ
- 07 NSSKのESGアプローチ
- 13 ESG方針と実践

## CEOメッセージ

## すべてのステークホルダーの皆さまへ

ESG、すなわち環境問題や社会課題に配慮しながら、適正なガバナンスのもとで企業を運営していくことが、日本はもとより世界の主流になりつつあります。この重要なテーマを推進していくためには、強力なリーダーシップによって周囲から賛同を得て、関係者全員がたゆまぬ努力を続けることが必要だと考えます。そうしてビジネスプロセスの革新に本気で挑むことで、初めてESG経営は実現できるのです。私たちはPE協会のご指導のもと、早くからその重要性を認識し、「人として正しいことを貫く」をモットーとして、ESG活動に基づく日本のPE事業を成功させる基盤の確立に取り組んでいます。

代表取締役社長  
津坂 純



## インパクト投資の運用原則へのコミット

NSSKでは、ミッションステートメントの一環として、ESGへのコミットメントを日々の事業活動のなかで徹底しています。この度、NSSKは世界銀行グループの一機関である国際金融公社 (IFC) が主導する「インパクト投資の運用原則」事務局より、アジア太平洋地域の議長として選出されました。NSSKが担う役割は、当局との対話を通して政策

に影響を与えながら、アジア・オーストラリア地域における運用原則への署名機関とリアルタイムにコミュニケーションし、知識の伝播を図っていくことです。「インパクト投資の運用原則」については、以下のリンクをご参照ください。

WEB <https://www.impactprinciples.org/>

➡ 詳細はP.09～P.10をご覧ください

## カーボンニュートラルと環境問題に対する取り組み

NSSKの経営委員会は、外部の専門家の意見も聞きながら協議を重ねた結果、NSSK ESG委員会の提案を承認し、(1) 2050年までに現在および将来のポートフォリオ企業のカーボンニュートラルを実現すること (2) NSSK Holding Companyレベルで2030年までに温室効果ガスを30%削減すること (3) 気候変動をめぐる国際的なイニシアティブへの参画をコミットすることに同意しました。これらは大胆なコミットメントであり、私たちの前には克服すべき多くの課題が待ち受けています。しかし、私たちはこの挑戦と、そこから生み出される成果に大きな期待を寄せています。

➡ 詳細はP.23～P.24をご覧ください

## ESGに焦点を当てたインパクトファンドの展開

私たちのコミットメントは、日本の地域経済活性化に向けてESGに焦点を当てた投資プログラムを継続するために立ち上げた、第2世代のインパクトファンドを設立する過程で、リミテッド・パートナーとして活動に取り組む機関投資家の数を増やし、地域の活動範囲をさらに広げることができました。現在までに約100億円を調達し、NSSKとパートナーシップを組みESGを推進することを約束した機関投資家は21社に上っています。

➡ 詳細はP.17をご覧ください

## 私たちの活動に対する社会からの評価

NSSKグループの1万人を超える従業員は、これまで当社が受賞したアワードや評価に対して大変光栄に思っています。私たちのチームが社会に変化をもたらし、その活動が認められ、評価されていることを報せてくれたすべての授与団体に感謝しています。さらに、こうした受賞によって私たちのESGに対する考え方を議論する場が設けられ、私たちの活動が共有されるようになったことを私たちは重く感じています。

➡ 詳細はP.02をご覧ください

## 女性の雇用と活用、そして業績向上への貢献

私たちは、女性の採用と能力向上が経営に大きなインパクトをもたらすと信じ、事業ポートフォリオの構築、ビジネスのターゲットやオポチュニティのスクリーニング、業績向上のための戦略、人材確保や雇用への影響などの重要な項目について、この考え方を取り入れ続けてきました。NSSKでは、本レポートの執筆時点で、より多くの女性を採用しその能力を高め、優れたビジネスおよび財務の成果を上げているとご報告できることを誇りに思います。投資先の皆さん、本当にありがとうございます。

## 投資先企業におけるESG関連の主な成果

全従業員(約10,000人)に占める女性比率 **70%**

管理職に占める女性比率 **35%**

女性またはマイノリティのCEO/COOを有する会社の比率 **39%**

※2022年6月時点の投資先企業のデータに基づくもの

➡ 詳細はP.37～P.38をご覧ください

NSSKを代表して、私たちと関わるすべてのステークホルダーの皆さまに感謝の意を表します。不確実性の高い世の中ではありますが、この不確実性をポジティブに捉えて皆さまとともに、より良い、より幸せな世界を目指していきたいと思っています。

## NSSKのESGアプローチ



## NSSKのミッション

私たちの“使命”は誇れる結果を生み出す  
No.1の投資運営会社を築きあげ  
日本ひいては世界の環境・社会・企業統治に  
貢献すること

## 環境・社会・ガバナンス (ESG) に関する基本方針

私どもは、環境・社会・ガバナンス (ESG) に関する基本方針を実践することが社会的責任に応えるものであり、また、投資ポートフォリオからのリターンの向上を可能にするものと考えます。私どもは、創立以来、以下の方針を基盤として投資に関する活動を行っております。

- 1 ある特定の企業に投資を行う際には、私どもが当該企業を保有する期間のみならず、投資自体の可否を検討する過程においても、当該企業に関するESGの問題を考慮します。
- 2 必要に応じて、直接的にまたはポートフォリオ企業の代表者等を通じて、利害関係者の考えを汲むようにします。
- 3 長期的な持続可能性を目指し、投資を行った企業の成長と改善に努めます。取締役の派遣やその他のガバナンス上の手段を通じ、ポートフォリオ企業と共にESG分野でのパフォーマンスの向上及び悪影響を最小限に留めるための努力を行います。
- 4 監査、リスク管理、潜在的な利益相反の分野においてふさわしい水準の監督を行い、さらに投資家と経営者の利害の一致を図る施策の実施に努めます。
- 5 私どもは、賃金、職場での安全、雇用機会の均等、団結権、団体交渉権その他のすべての面で投資対象国における労働法を遵守します。
- 6 商業的な有利性を確保するための賄賂及びその他の不適切な支払いを禁止する厳格な方針を貫きます。
- 7 私どもの投資活動によって影響を受ける人々の人権を尊重し、私どもの資金が児童労働や強制労働、差別的政策を行う企業に流れていないことを確認するよう努めます。
- 8 ESGに関連する事項に関して投資家にタイムリーな情報提供を行います。
- 9 ポートフォリオ企業からのESGに関する開示を求め、ポートフォリオ企業やその周辺企業が基本方針に沿って事業を推進するよう推奨します。

## NSSKのESGアプローチ

NSSKでは、プライベートエクイティの投資活動のなかで社会的責任に応え持続可能な社会の実現に貢献するため、複数のイニシアティブへ参加・賛同しております。

### イニシアティブへの参加

#### 責任投資原則 (PRI) への署名

NSSKはESGにおける課題に配慮した責任投資へのコミットメントを表明するため、国連が支援する責任投資原則に署名しております。



#### インパクト投資の運用原則への署名

NSSKは、国際金融公社 (International Finance Corporation (IFC)\*) が策定したインパクト投資の世界的な市場基準である「インパクト・マネジメントのための運用原則」に署名しております。



代表の津坂が2022年2月に「インパクト・マネジメントのための運用原則」のアジア太平洋地域の議長に選任され、インパクト投資のベストプラクティスを目指し地域メンバーをけん引しております。

※IFC: 世界銀行グループの機関。1956年設立。途上国の民間セクター開発に特化した世界最大規模の国際金融機関。世界約100カ国の民間企業との協力を通じて、極度の貧困を撲滅し、繁栄の共有を促進するための支援を実施しています。

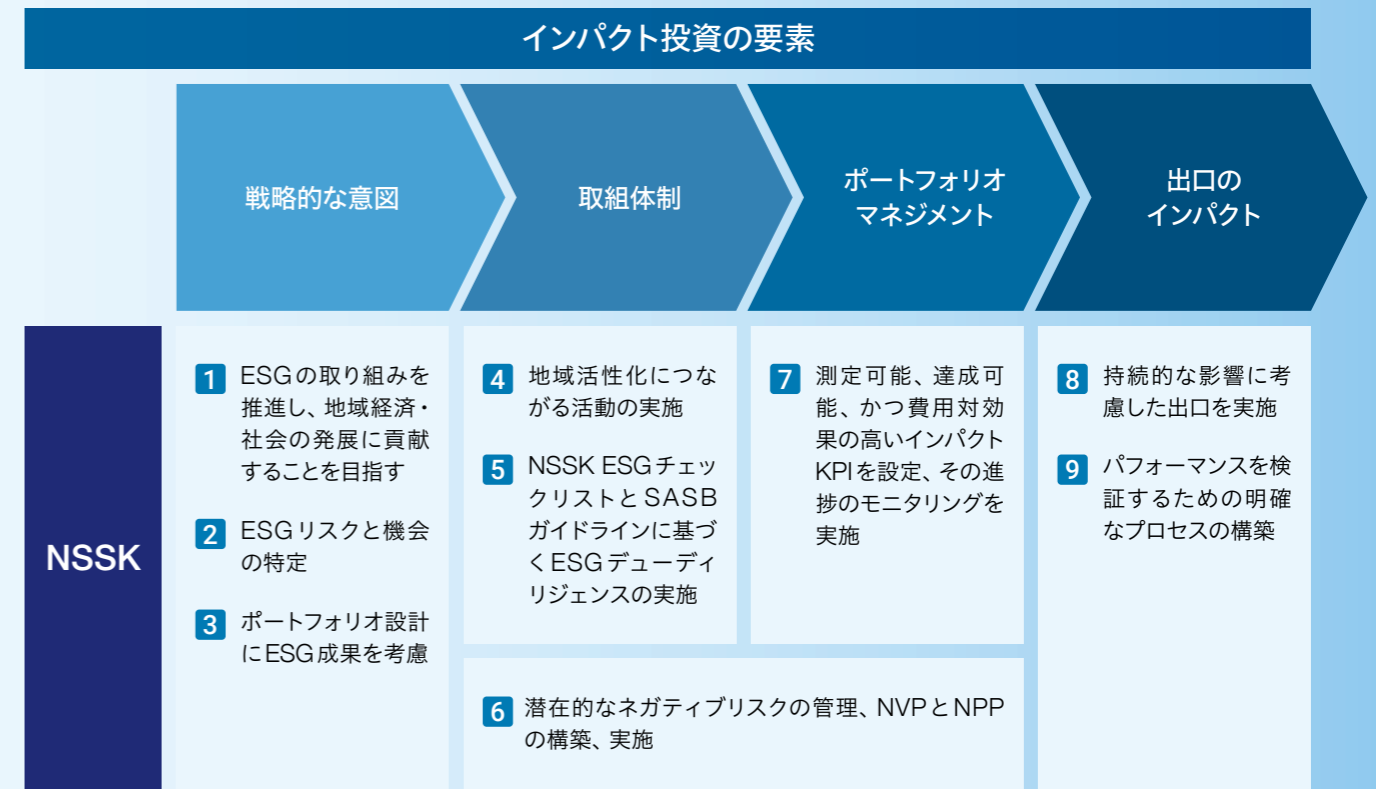
#### 日経SDGsフェス「プライベートエクイティの未来像を考えるプロジェクト」に参画

NSSKは、日本経済新聞社・日経BP主催の日経SDGsフェス「プライベートエクイティの未来像を考えるプロジェクト」に参画しました。フェスティバルの登壇の場を活用し、ESGに関するPEの役割とその対応の重要性について産業界に広めたいと思います。



### インパクト投資の運用原則

インパクト投資の運用原則は、インパクト投資において重要とされる規律や透明性、信頼性を市場にもたらすものです。同原則は、署名機関が経済的利益だけでなく、投資によって得られる開発効果についても精査し、モニタリングすることを定めています。署名機関が独立した検証を行うことで、インパクトファンドの運用について高い透明性を担保し、投資家の信頼感を高める効果が期待できます。



# NSSKのESGアプローチ

## ESG 構成要素

NSSKは、ESGに関して「均等な機会の提供」「多様性」「雇用創出」「最善のガバナンス」「健康と福祉」「環境」を重要な要素として認識し、責任ある投資活動を遂行し、従業員の幸せを追求しています。



Software（ソフトウェア）やHardware（ハードウェア）だけでなく、“Heartware”（ハートウェア）をビジネスに注入することが成功の鍵であると考えています。それによって魅力的な未来を設計し実現することが可能となります。それが人材への投資と全従業員への恩返しです。



代表取締役社長  
津坂 純

- ESGを前面に押し出した投資活動の実践
- ESG戦略に基づいたポートフォリオ構築の推進
- 責任ある投資の推進
- チーフコーポレートフィロソフィーオフィサーを中心とした研修の導入（NPPプログラム）

## ESG方針と実践

### 日本経済を取り巻く環境とNSSKの意義

中小企業においては、事業承継や人材不足、市場環境変化への対応など経営者を悩ませる課題が多数存在しています。また、経済の関東一極集中のなかで、日本全体の経済活性化の必要性がより高まると同時に、事業の国際化、デジタル化の流れを受けて、従来の産業構造の見直しも迫られています。こうした重大な課題の解決に貢献するべく、NSSKはグローバル・エクセレント・カンパニーで培った知見やノウハウを活用し、潜在力の高い日本の魅力的な企業を対象に、ESGを重視して企業・株主価値の向上はもとより、日本ひいては世界経済の発展に資する投資と経営支援を実行しています。ESGはNSSKの事業活動の中核的要素であり、NSSKの投資プロセスの基礎となるものであり、全従業員の物心両面の幸福に貢献し、リターンの向上につながっています。

### 事業活動



## NVP NSSKバリュアアップ・プログラム



### NSSKの経営支援アプローチ

NSSKでは、投資先企業に向けて独自の経営支援パッケージであるNVP (NSSKバリュアアップ・プログラム) を提供しています。NVPは、エクセレント・カンパニーが実践し、業務改善、人材教育、財務効率の改善などのノウハウを、国内企業の実態を踏まえて体系化したものであり、高度な専門人材によって構成されるNVP実行支援チームによって展開されています。さらに、グローバルな競争力を有する日本企業を一社でも多く支援・創出するべく、北米・欧州・アジアなどに張り巡らせたネットワークと国際的な経営経験を持つ有識者の経営指導を活用する機会を提供し、投資先企業の経営基盤強化を図っています。





## NSSKのESGへの取り組み

- 17 NSSKによるファンドの組成
- 21 地域・インパクトファンドの取り組み
- 23 サステナビリティへのコミットメント
- 25 CASE STUDY 1 日本エナジーコンポーネンツ
- 26 CASE STUDY 2 ISIグローバル
- 27 CASE STUDY 3 カントクグローバルコーポレーション
- 28 CASE STUDY 4 カンテックグループ

## NSSKによるファンドの組成

# 1,500億円のAUM活用による 企業の成長支援、さらには地域経済への貢献へ。

1,500億円にのぼるAUM活用による潜在力の高い企業への投資と経営支援を通じて、日本の地域経済の発展および人類、社会の進歩発展に貢献します。

### 日本産業推進機構 1号

日本産業推進機構1号投資事業有限責任組合は、2015年に設立されました。本組合は、出資先企業と長期的な出資関係を維持することを目的として設立されております。これにより、日本産業推進機構及び投資先企業の経営陣は丸となり持続可能な企業価値の向上を目指しております。

当社ではNSSKバリューアップ・プログラムを通じて重要な事業の改善に役立つ施策を講じてきたほか、バランスシート及びコスト構造の最適化、経営手腕のある人材の補強を実施しております。その結果いずれの投資先企業においても業績は順調に推移しております。

### 日本産業推進機構 2号

日本産業推進機構2号投資事業有限責任組合は、2016年に設立されました。本組合では、日本国内に本店を有する法人その他の事業主体等のうち、特に潜在力の高い日本の魅力的な企業で、ハンズオン経営支援を実行することによる日本の地域経済の発展に資する投資とすることが見込まれる案件を中心として投資を実施しております。優れた会社に投資をし、さらにその会社を偉大な会社に転換させるために、当社では他社と差別化したソーシングを実行し、統一されたプライシング方法を採用し、またNSSKバリューアップ・プログラム (NVP) を導入させることにより、最高の結果を生み出すことを追及しております。

### 地域・インパクトファンド

NSSKの地域・インパクトファンドは、ESG活動の一環として、NSSKのプラットフォームを国内の地域社会への貢献に資するかたちで提供すべく、中部・北陸地域活性化投資事業有限責任組合を1号インパクトファンドとして、2016年より活動を行っております。事業承継案件を中心に、地方の成長性及び潜在力の高い魅力的な中小企業を主な対象として、必要な成長資金、事業の改善に役立つプロセス、人材の補強と育成、国内外への事業展開のサポート、海外顧客の取り込みのサポートなどを速やかかつ具体的にご提供することで、出資先企業及び地元金融機関とともに企業・株主価値の向上を実現し、雇用機会の創出を含めて地域経済・社会の発展に寄与することを目的としています。中部・北陸地域から始めたこの活動は、関東・東日本、近畿・西日本など全国に拡大しており、現在、NSSKグループには、第二世代を含む5つの地域活性化を目的としたインパクト投資のための組合が設立されております。

日本中の潜在力の高い魅力的な企業の  
企業・株主価値の向上および雇用機会の創出と  
全従業員の物心両面の幸せを追求します。

パートナー  
石田 昭夫



## 地域金融機関の基盤・ネットワーク

(2022年6月30日時点)



## NSSKによるファンドの組成

潜在力の高い企業への投資と経営支援を通じて、日本の地域経済の発展に貢献します。

**西日本** **ミライフ**

自社開発の教材を利用したeラーニング形式で講座を提供するパソコン教室を運営。全国で129教室を展開しています。

<https://melife.jp/>

**西日本** **カンテックグループ**

自然冷媒ヒートポンプ給湯機（エコキュート）の修理・施工・販売に関する事業などを展開。独自のブランド力とマーケティング力で、近畿、北陸、関東の各地域で高いマーケットシェアを有しています。

<https://www.kantec.net/>

**西日本** **八光殿**

大阪府八尾市を中心にセレモニーホールを12施設運営。「感動葬儀」をテーマに一人当たり約3,600時間の研修を修了したスタッフが付加価値の高いサービスを提供。葬儀施行件数は八尾市でトップ。

<https://hakkoden.co.jp/>

**西日本** **エルソニック**

「サンキューマート」のブランドで全国に店舗展開。おしゃれでかわいいキャラクター商品、雑貨、衣類などを全品390円均一で販売しています。

<http://www.elsonic.co.jp/>

**中部** **ホテルキャッスルイングループ**

「ホテルキャッスルイン」または「ホテルリゾートイン」のブランドのもと、三重県の四日市、鈴鹿、玉垣、津、伊勢、二見において6つのホテル（総客室数826室）を所有・運営するホテルグループです。

<https://www.castleinn.co.jp/>

**中部** **伊勢夫婦岩パラダイス**

三重県の観光名所の一つである夫婦岩に隣接するサービスエリアで、お土産店、レストラン、水族館の複合レジャー施設を運営しています。

<https://ise-seaparadise.com/>

**中部** **ユーエスマート**

ショッピングモールなどの内部にインドアプレイグラウンド「Kid's US. LAND」を出店・運営。全国に店舗展開する業界リーディングプレーヤーです。100円ショップのフランチャイズも展開しています。

<https://kidsusland.com/>

**中部** **丹羽久**

天然由来の素材を用いて製造された4種類のナチュラル系洗剤（重曹、クエン酸、セスキ、過炭酸ナトリウム）、消臭剤および塩を企画・販売しています。

<https://www.niwakyu.com/>

**中部** **Welfareすずらん**

名古屋市を中心に7施設の住宅型有料老人ホームと3施設の障がい者グループホームを運営。低価格で優良な介護サービスを利用者に提供しています。

<https://suzuran-group.jp/>

**中部** **東海典礼**

愛知県豊川市を中心にセレモニーホール18施設を運営しています。自社の生花部門による高品質な生花祭壇を提供。葬儀施行件数は豊川市でトップシェアを有しています。

<https://tokaitenrei.com/>

**中部** **レイフィールド**

「RAY Field」のブランドのもと、トータルビューティーサロンとして事業展開。東海、九州、北陸、中国地方を中心に、フランチャイズも含めて店舗展開する美容室チェーンです。

<https://rayfield.jp/>

**中部** **SORA GROUP**

名古屋を中心に店舗展開している外食企業です。和食、ピッツェリア、ラーメン、ベーカリーなどさまざまな形態の飲食店を運営しています。

<https://www.sora-g.jp/>

**東日本** **next innovation**

ファブレスメーカーとして2015年に設立。美容院向けのヘアケアメニュー「S-AQUA（サイエンスアqua）」の製造・販売、ヘアアイロン・デジタルパーマ機などの機械器具を製造・販売しています。

<https://s-aqua.jp/>

**東日本** **EdulinX**

教育とテクノロジーによる高付加価値の教育ソリューションを提供する企業。学習の形を再構築し、直感的でインタラクティブな学習体験を通じて、人々の学習方法の変革を推進しています。

<https://www.edulinx.co.jp/>

### 投資先企業 (2022年9月30日時点)

- 地図上のポイントは本社・工場のみ記載
- 拠点展開しているエリア



**東日本** **ソカン**

栃木県と岩手県に製造拠点を置き、茎わかめ、梅加工品、干し梅、ドライフルーツ、干し芋などのヘルシーな素材菓子を製造販売する素材菓子メーカーです。

<https://www.sokan.jp/>

**東日本** **アイアイ・テー**

主に北海道内のスーパーマーケット向けに2事業を展開。石狩市を中心に3温度帯対応施設を含む7つの物流センターを持つ物流事業と、特定の青果カテゴリーで道内トップシェアを有する青果卸事業です。

<http://www.iit-inc.co.jp/>

**東日本** **創和プロジェクト**

札幌市内において披露宴会場（3施設）および教会（1施設）を運営しています。年間約1,000件の挙式披露宴を執り行っている総合ウェディング企業です。

<https://www.sowaproject.jp/>

**東日本** **日本エネルギーコンポーネンツ**

国内では茨城県と熊本県、海外では台湾に製造拠点を有し（子会社含む）、主に電力会社向け配電部品、スバライル部品、電気自動車（EV）用の急速充電器コネクタを製造販売する国内有数のメーカーです。

<https://jecomponents.co.jp/>

**東日本** **ヴァティー**

サービス付き高齢者向け住宅・介護付き有料老人ホーム（あんしんホーム、ふるさとホーム）およびデイケアサービス（ケアステーションあさひ）を運営しています。

<http://www.vati.co.jp/>

**東日本** **マイティ・マイティ**

顧客企業のDX・デジタルマーケティング施策を支援。製薬業界などのポータルサイトの構築・運用、Webシンポジウム・メルマガ配信、顧客マーケティング部門と一体となった事務局運営サービスなどを提供。

<https://www.mighty2.com/>

**東日本** **ISIグローバル**

学習塾「信濃学院」を皮切りに、日本語教育事業、留学事業などを展開。日本語学校事業においては国内トップの規模、30年以上の歴史を持つ日本語教育業界のリーディングカンパニーです。

<https://www.isi-global.com/>

**東日本** **DNS**

プロテインやアミノ酸をはじめ、スポーツ栄養学に基づくスポーツ食品・サプリメントを「DNS」ブランドで開発・販売しています。

<https://www.dnszone.jp/>

**東日本** **鴨川グランドホテル**

リゾートホテル、ビジネスホテルなど7施設運営。旗艦ホテルの鴨川グランドホテル、ホテル西長門リゾートとともに海岸沿いに立地、魅力ある露天風呂（大浴場/客室内）を備えています。

<https://www.kamogawagrandhotel.ne.jp/>

**東日本** **カントクグローバルコーポレーション**

大手物流企業などから仕入れた国産の中古トラック・建産機を自社工場にて点検・改修し、東南アジアを中心とする新興国に輸出・販売する事業を行っています。

<https://www.kantoku.co.jp/>

**東日本** **ケアメディカル**

埼玉県においてサービス付き高齢者向け住宅を運営。訪問介護による介護サービスに加えて、地域の医療機関と連携し、訪問看護による医療サービスも提供しています。

<https://care-medical.co.jp/>

**東日本** **クラフト**

栃木県、新潟県、長野県、埼玉県に4工場、タイ・バンコクに2工場を有し、食品、菓子、医薬品などの軟包装パッケージを製造。日本とタイで提供するグローバル軟包装コンパニーター企業です。

<http://www.craftz.co.jp/>

## 地域・インパクトファンドの取り組み

注力すべきSDGsに沿った取り組みを実行し、社会的成果の達成を目指しています。

### 地域・インパクトファンドの概要

地域経済の活性化につながる、潜在力の高い日本の魅力的な企業を対象に、日本の地域経済の発展に資する投資と具体的な経営支援を実行しています。NSSKの地域・インパクトファンドは、SDGs（持続可能な開発目標）の17のテーマに沿った取り組みを実行し、出資先企業を通じて社会的成果の実現を目指しています。

### インパクト投資と組合を通じた社会的成果

**インパクト投資とは** > **社会的成果** & **財務的リターン**

インパクト投資は、財務的リターンと並行して、ポジティブで測定可能な社会的および環境的なインパクトを同時に生み出す投資行動です。NSSKは地域・インパクトファンドを通してこれを実践し、社会的価値と経済的価値をともに追求しています。

**社会的成果** > 地域・インパクトファンドの運営にあたり、SDGs（持続可能な開発目標）のなかでも以下の8つのテーマを重点目標に設定し、社会的成果の達成に注力しています。

中小企業支援	雇用創出	人材教育	デジタル化
環境	女性活躍推進	コンプライアンス強化	ヘルスケア分野

## SDGsとインパクト投資

SDGs目標	社会的成果	NSSKの取り組み
	<b>中小企業支援</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>投資規模 10億円未満の中小企業をターゲットとした組合</li> <li>NSSKのノウハウ・リソース・ネットワーク等を活用し、世界の優良企業が採用し、グローバルにも通用する業務改善ノウハウ (NSSKバリューアップ・プログラム=NVP) を中小企業に対して提供</li> </ul>
	<b>雇用創出</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>従業員数を一つのKPIとして捉え、売上の拡大と共に雇用の創出に注力</li> <li>人事制度の見直し、業績連動報酬・インセンティブプランの導入等により、働きやすい環境づくり・離職率の抑制を推進</li> </ul>
	<b>人材教育</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>従業員にとって、働きがいのある労働環境の構築と、必要な職業教育の提供を支援</li> <li>NSSKフィロソフィー・プログラム (NPP) → P.33~P.34をご参照ください</li> <li>教育・研修制度の体制構築・強化</li> </ul>
	<b>デジタル化</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各業界の最先端の技術・ノウハウを把握し、投資先へ適用</li> <li>デジタルマーケティングの強化</li> <li>データに基づく経営判断の促進 (システム/クラウドの導入)</li> </ul>
	<b>環境</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ESG多様性&amp;インクルージョン委員会を中心に、投資実行前にESG課題の分析を行い、投資後はESG強化の取り組みを支援</li> <li>食品廃棄量の減少/節電・節水/ペーパーレス化/環境保全を意識した製品づくり等</li> </ul>
	<b>女性活躍推進</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>役職員における女性の活躍推進にも積極的に取り組む</li> <li>働きやすい職場環境づくりの啓蒙活動 (ハラスメント防止研修など)</li> <li>投資先での積極的な女性管理職の登用</li> </ul>
	<b>コンプライアンス強化</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中小企業において不足している、コンプライアンス体制の強化を支援</li> <li>内部管理等の幹部人材の紹介</li> <li>会計監査の実施/内部統制強化/労務管理体制の徹底/反社会的勢力の排除体制の構築</li> <li>※すべて100%実行済み</li> </ul>
	<b>ヘルスケア分野</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヘルスケア分野を今後の成長事業領域、投資テーマとして捉え、積極的に投資検討を行う方針</li> <li>NSSKグループのヘルスケア分野における知見の活用</li> </ul>

インパクト投資を通じた社会貢献を大事にしていきます。

地域・インパクトファンド 社長  
松永 安彦



私たちが掲げる重点目標のなかでも特に力を入れているのが、投資先企業におけるダイバーシティ（多様性）& インクルージョン（包摂）の拡大です。この取り組みは、優れた投資リターンと相関関係があると考えています。

パートナー  
徳山 一晃



## サステナビリティへのコミットメント

### カーボンニュートラルの取り組み

全投資先企業において2030年を目途に  
温室効果ガス30%削減を目指します。

NSSKでは気候変動をグローバルの社会課題であると認識し、投資先企業においてさまざまな取り組みを実施することにより、社会貢献することが責任ある投資と考えています。



達成に向けた各社のアプローチ〈NSSKの投資先企業では各社固有の取り組みを実施しています〉

カテゴリー/指標	目標	具体的施策	実績値		目標値	
			2020年	2021年	短期	長期
<b>ホテルキャッスルイングループ (ホテル運営)</b>						
天然資源/ 電力使用量	電力使用量のモニタリングと削減	客室および共用部のエアコンを省エネタイプに交換	14.7kWh/室	13.1kWh/室	12.6kWh/室	12kWh/室
天然資源/ 水道使用量	水道使用量のモニタリングと削減	節水機器導入による使用量の削減 ●節水機器導入 ●節水型シャワーヘッド交換	0.56L/人	0.48L/人	0.46L/人	0.45L/人
<b>SORA GROUP (飲食店運営)</b>						
天然資源/ 水道光熱費	水道光熱費の削減	メーターチェックによる日々使用量の確認、システム入力	—	5.46%	対売上高比率 0.5%削減	対売上高比率 1.0%削減
廃棄/ ゴミの排出量	特定店舗におけるゴミの排出量の削減 ※単純にゴミの量を減らすことと現状分別できていない食品リサイクルの割合を増やすことによる削減を目標とする	テスト店舗を選定し生ゴミ処理機を導入し廃棄物の削減を行う。生ゴミ処理機にて生成された肥料を野菜づくりに循環	(特定店舗の) 1円当たりの 排出量は 0.1636g	(特定店舗の) 1円当たりの 排出量は 0.129g	(特定店舗の) ゴミの 排出量を 10%削減	(特定店舗の) ゴミの 排出量を 20%削減
<b>日本エナジーコンポーネンツ (電力会社向け電部品等の製造販売)</b>						
環境保護/ 二酸化炭素排出量	二酸化炭素排出量の削減	●適正な空調稼働管理 ●設備のタイマー設定の適正化 ●工場設備の適正使用	—	1,520t/年	1,474t/年	1,430t/年
環境保護/ 産業廃棄物の廃棄量	産業廃棄物廃棄量の削減	●製品廃却の削減 ●不良率の削減	—	53,900kg/年	52,280kg/年	50,200kg/年
<b>八光殿 (葬儀施設の運営)</b>						
天然資源/ 電力使用量	電力使用量の削減	節電の徹底	—	481kWh/件	450kWh/件	400kWh/件
天然資源/ ガス使用量	ガス使用量の削減	ガスの利用節制の徹底	—	1.60m <sup>3</sup> /件	0.30m <sup>3</sup> /件	0.25m <sup>3</sup> /件
<b>東海典礼 (葬儀施設の運営)</b>						
天然資源/ ガソリン使用量	ガソリン使用量の削減	リモート相談・チャット相談の活用	—	28L/件	27L/件	26L/件
環境保護/ 生花の廃棄量(本数)	廃棄物の削減	需給の見通し管理・最低限の仕入徹底	—	1.5本/件	1.25本/件	1本/件

### 環境マネジメント

#### サンキューマートが環境保全活動に取り組む 「瀬戸内オリーブ基金」とパートナー協定を締結

投資先のエルソニック株式会社は、有害産業廃棄物の不法投棄事件「豊島事件」をきっかけに設立された、瀬戸内海の美しい自然を守り、再生することを目指し活動する「瀬戸内オリーブ基金」への募金をサンキューマートにて開始します。

瀬戸内海に浮かぶ「豊島」は、約40年前に日本中の有害産業廃棄物を不法投棄され、大規模な自然破壊を受けました。その被害は土地にして東京ドーム6面分、隣接する瀬戸内海広域にまで及びました。「瀬戸内オリーブ基金」はこの事件を教訓とし、事件を語り継ぎ、また環境の再生・保全のために植林や海の美化活動を行っています。



## CASE STUDY 1



### ESGの取り組み

#### 二酸化炭素排出量削減の取り組み

- インバータモーター、LED照明等省エネ機器導入
- コンプレッサー動作頻度低減
- ヒーター（製造設備）使用時間短縮

#### 産業廃棄物廃棄量削減の取り組み

- 分別処理の推進

#### 水使用量削減の取り組み

- 節水活動の推進
- 節水機器導入

#### 紙使用量削減の取り組み

- 改善活動によるペーパーレス活動成果の推進
- AI-OCRソフト導入

二酸化炭素排出量  
2021年度対比 **3%**削減

産業廃棄物廃棄量  
2021年度対比 **3%**削減

水使用量  
2021年度対比 **3%**削減

紙使用量  
2021年度対比 **5%**削減



### 株式会社日本エナジーコンポーネッツ

#### 事業概要

### 世界のエネルギー事業発展のために挑戦し、豊かで幸せな未来への架け橋へ

株式会社日本エナジーコンポーネッツは、2005年にフジクラグループの電力関係部品会社が合併してスタートした企業です。NSSKグループの一員としてフィロソフィーを大切に、またESG基本方針を鑑み「人にやさしい、地球環境にもやさしい企業」として社会への責任を果たしていきます。併せて、自社製品を通じてお客様から「ありがとう」の笑顔をたくさんいただく『信頼の企業』を目指しています。



従業員の家族や取引先を招いた夏祭りを本社工場で開催し、社員はもちろん、ステークホルダー全体の親睦を深めています



再生可能エネルギーの送配電関連部品の製造を通じて、温室効果ガス排出量の削減へ貢献しています

## CASE STUDY 2



### ISIグローバル株式会社

2021年度 JPEAアワード  
“日本に活力を与える外国人材を増やしま賞”受賞

#### 事業概要

### 外国人への日本語教育を通じ、日本における社会課題の解決に貢献

ISIグローバルは、1977年に長野県上田市で開塾した学習塾「信濃学院」を出自とし、日本語教育事業、留学事業などの教育サービス事業を運営しています。日本語学校事業において国内トップの規模、30年以上の業歴を有する日本語教育業界のリーディングカンパニーです。



外国人・女性の採用、幹部への登用を積極的に進め、多様な文化・思想を経営に取り入れています



電気・紙の使用量の削減を経営における重要KPIと位置付け、日々改善に取り組んでいます

### ESGの取り組み

- 日本語教育の提供を通じて、若く優秀な外国人材を日本に迎え、定着を促進することによって、日本の労働人口の減少という社会課題の解決に取り組んでいます。
- 外国人・女性の採用、幹部への登用を積極的に実施し、多様な文化・思想を経営に入れることで学生へのサービスの質向上、より働きやすい労働環境の整備に取り組んでいます。
- ウクライナ避難民の方々に対し日本語教育の無償提供を行うことによって、日本における生活基盤構築のサポートを行っています。
- 通常業務のなかで発生する電力／紙の使用量削減の取り組みにより、環境資源の保護を恒常的に推進する努力を行っています。

外国人材の輩出を通じた日本経済への貢献

30年以上の業歴を通じて  
累計**30,000**名を超える留学生を  
世界**110**以上の国と地域から受け入れ

職場環境の整備を通じた従業員の多様化促進

外国人比率は約**2**割  
女性管理職比率は約**5**割



## CASE STUDY 3

## CASE STUDY 4

カントクグローバルコーポレーションの6R



### 株式会社カントクグローバルコーポレーション

#### 事業概要

### 6R活動を通じて、 環境資源の有効活用を促進する 中古トラックエクスポーター

カントクグローバルコーポレーションは、日本国内の中古トラックを買い付け、東南アジアを中心とした海外に対して販売する輸出業者です。日本車の優れた性能をそのままに、各国・各企業のご要望に合わせた整備・分解・梱包・出荷をワンストップで提供しています。



労災撲滅運動の風景。事故が予測される現場、場面を全員で確認中です



佐賀工場のスリランカ人従業員。いまや欠かせない戦力となっています

#### ESGの取り組み

- 有志によるボランティア活動として、会社の敷地内のほか、周辺公道の清掃活動を行う「草刈プロジェクト」を実行しています。
- 難病を抱える子供とご家族を一日東京ディズニーランドに招待する「ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO」という公益社団法人活動に協賛企業として参画をしています。
- 労災撲滅運動として「ヒヤリハット撲滅作戦」を展開しています。何よりも社員の安全を第一に日々の業務に取り組んでいます。
- 月に一度「勉強会」を開催し、経営陣から従業員に対して経営に関わる体験談を踏まえ、「いかに生きるべきか」「仕事って何か」「苦境に陥った際の頑張りどころ」といったフィロソフィーを浸透させる活動を実施しています。



### 株式会社 KANTEC / 株式会社カンテック

#### 事業概要

### エコキュートを扱う専門企業として 近畿・北陸・関東で高いシェアを獲得

カンテックグループは、主に自然冷媒ヒートポンプ給湯機（エコキュート）の修理・施工・販売に関する事業を営んでいます。近畿、北陸、関東を主要エリアとして事業を展開し、独自のブランド力とマーケティング力によって各地域で高いマーケットシェアを築いています。



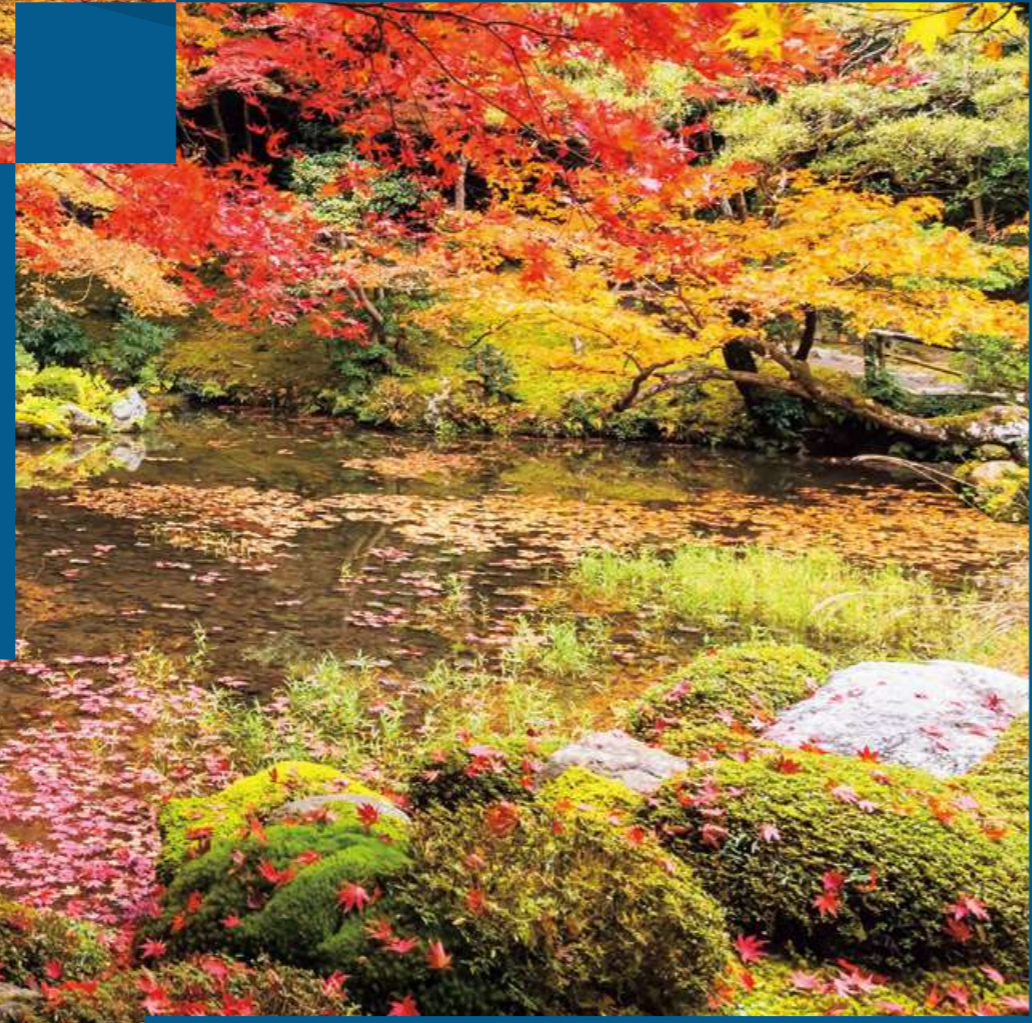
ご家庭の光熱費試算から販売・施工まで一貫して手がけています



施工後は無料点検、メンテナンスなどを実施しています

#### ESGの取り組み

給湯器は、家庭のエネルギー消費量の1/3程度を占めています。エコキュートは、エアコンと同じように、室外機を用いて空気中の熱エネルギーを集めて貯水タンク内の水を温める仕組みであり、熱効率が高く、温室効果ガスの削減効果も期待できます。今後もエコキュートの販売を通じて、地球環境保全に資する事業を拡大していきます。



## NSSKにおけるESGと 価値創造の相関関係

- 31 地域社会への投資
- 33 従業員満足の実現
- 35 NSSKのESG推進組織
- 37 ダイバーシティ&インクルージョン
- 39 ESGメッセージ



## 地域社会への投資

NSSKは、地域社会の一員としての責任を果たすべく、地域の活性化につながるさまざまな活動を行っています。以下、その一例をご紹介します。



株式会社社関

### 被災地における雇用創出と市民生活の再建

自然の食材そのままの形、味、風味を生かした健康なお菓子や食品を製造販売する社関では、以前は利用することが少なく、廃棄されることの多かったわかめの茎の部分「茎わかめ」として20年前に商品化し、海洋資源を有効活用しています。また、2016年には、東日本大震災で甚大な被害を受けた岩手県大槌町に工場を新設し、自社にとって大切な原材料のわかめの生産地である東北三陸地方への恩返しとして、雇用の創出と地元の復興への支援を行っています。



八光殿ホールディングス株式会社

### 人形供養を通じた地域貢献

大阪を中心に葬儀サービス業を営む八光殿では、「カタチから想いに 想いから感謝に」の想いから毎年数万体の人形やぬいぐるみを無料でお預かりし、宗教者様の厳粛なる儀式のもと適切に人形を御供養しています。供養後、再利用できる人形やぬいぐるみは、クリーニングを行った後、国内外問わず各種団体に寄贈。「大切にされた想い」を八光殿がお預かりし、「新たな大切な想いをはぐくむ」懸け橋の役割を担っています。



株式会社鴨川グランホテル

### 地元食材を活用したビュッフェランチの提供

千葉県・南房総に位置する鴨川グランドホテルの「THE GUNJO RESTAURANT」では、地元農家との連携により、房州フルーツをメイン食材とした「デザートビュッフェランチ」をはじめ地産地消の取り組みを行っています。今後も、地域に根差したホテルグループとして、地元食材を活用したビュッフェランチのほか地域貢献活動に積極的に取り組んでいきます。



地域活性化のためのさまざまな活動に取り組み、  
地域社会との共生を図っています。

チーフ・アドミニストレイティブ・オフィサー  
秋山 翔平



株式会社日本産業推進機構

### コミュニティコンポストへの参加

コミュニティでコンポストを育てる取り組みに参加しています。コンポストとは、生ゴミや落ち葉、枯れ草などの有機物を微生物の発酵分解によって堆肥化するための道具です。NSSKの従業員がそれぞれ家庭やオフィスで発生した生ゴミをオフィスに設置したコンポストバッグに入れ、できた堆肥を「コミュニティコンポスト」に持ち寄りメンバーと共同で熟成させる取り組みです。完成した堆肥は、花の植え替えや近隣で開催される園芸イベントに使用しています。



ユーエスマート株式会社

### 地域の顧客満足度向上のための ビジネスモデルの確立

日本各地のショッピングモール内を主として室内遊園地を出店しているユーエスマートでは、新たに未就学児童の遊びやすさを追求した「WAKUWAKUパラダイス」を開業しました。お子様に安全な知育環境をご提供することで、地域の子育てファミリー層に「毎日楽しめる」安心と満足をお届けしています。このような新業態の展開により、老若男女問わず地域の方々に楽しんでいただけるビジネスモデルの確立に取り組んでいます。



株式会社アイアイ・デー

### 地域環境の美化や清掃活動参加による 地域貢献

アイアイ・デーは食品を扱う物流会社として、職場内の清掃活動を軸とした環境整備活動を、10年ほど前から毎日15分間欠かさず行っています。この活動の一環として、物流センターの敷地周りの歩道部分に花壇を設置し、地域環境美化に努めています。また、地域の企業団地連絡協議会が主催するクリーン作戦に積極的に参加し、地域企業の方々と一緒に敷地や周辺道路、新港地域一帯の清掃を行っています。



エルソニック株式会社

### 地域一体で持続的な開発目標を実現するため、 行政・企業とのパートナーシップを強化

衣料服飾雑貨の企画・製造・小売業を展開するエルソニックでは、地域貢献活動として清掃活動と献血会を実施しています。清掃活動では2022年より大阪府吹田市と協定を結び、より地域に根ざした活動を持続的に実施する体制を整えました。献血活動では近隣企業とパートナーシップを結び、日本赤十字社に大規模な献血イベントを提案して実現させています。今後も地域社会貢献活動を推進し、社員一人一人が社会貢献できる舞台・環境づくりを図っています。



## 従業員満足の実現

### NSSKフィロソフィー・プログラムの理念

NSSKでは、従業員の教育と人材開発を支援するアプローチとして「NSSKフィロソフィー・プログラム (NPP)」を制定しています。NPPの理念は「人間として正しい生き方をする」という人生哲学です。NSSKに関わる、すべての従業員がこの人生哲学に従うことを奨励しており、それが結果として従業員一人一人の幸福と、会社の繁栄につながると考えています。

### NSSKフィロソフィー・プログラムの内容

NPPは、京セラで稲盛和夫氏を30年以上にわたって支えてきたNSSKのチーフコーポレートフィロソフィーオフィサー (CPO) である大田嘉仁が中心となり、6つの要素をベースに開発されたものです。企業理念の重要性とその策定・浸透方法を説き、投資先企業の独自の「企業理念」の確立を支援します。



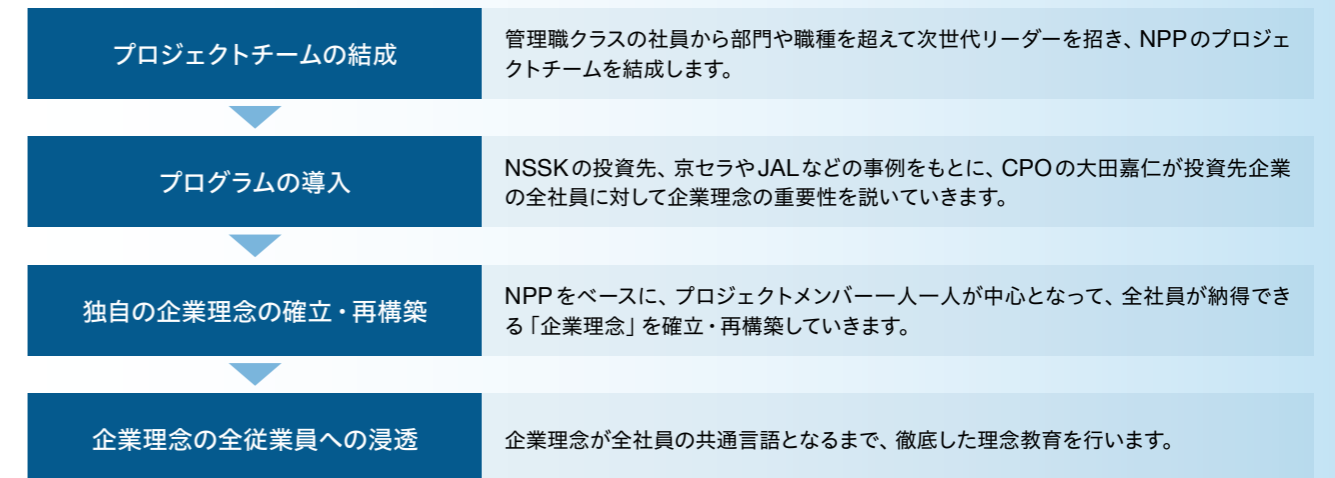
NSSKフィロソフィー・プログラムをもとに  
従業員の教育と人材開発を支援しています。

ディレクター  
金森 亮治 (左)  
ディレクター  
岩見 誠人 (右)



### NSSKフィロソフィー・プログラムの目的

#### NSSKのアプローチ



大田嘉仁CPOによるNPP講義の様子  
(ISIグローバル株式会社)



大田嘉仁CPOによるNPP講義の様子  
(株式会社アイアイ・テー)



#### チーフコーポレートフィロソフィーオフィサー (CPO) より

### 全従業員が能力をフルに発揮できる 全員参加経営を目指す

企業とは究極的にはヒトの集まりでしかなく、最も大切な資産が従業員であることは論を待ちません。従業員にとっても、働くことは、生活の糧を得るためにも、自己実現のためにも、極めて重要なことは間違いありません。

そうであれば、多くの社員がやりがいを感じられる企業風土をつくることは、経営者だけでなく、従業員にとってもメリットがあるはずですが、そのような企業風土をつくることのできないため、生産性をあげることも、業績を伸ばすこともできていない、つまり、従業員の能力をフルに活用できていない企業も数多く存在しているのではないのでしょうか。企業が社会的な存在である以上、それは社会的な損失ともいえます。

NPPは、経営幹部がどのような考え方で、また手法で、従業員に接すれば、熱意をもって仕事に取り組んでくれるようになるのかを、つまり、全員参加経営を実現させることができるかを、JAL再建などの具体的な事例をベースに体系的にお伝えするプログラムです。私は、経営者が真摯にNPPの実践に取り組めば、経営改善に大きく貢献できると確信しています。



特別顧問  
チーフコーポレート  
フィロソフィーオフィサー  
大田 嘉仁

- 元京セラコミュニケーションシステム株式会社社長
- 日本航空株式会社で会長補佐、専務執行役員として会社再建に従事
- 長年にわたり秘書室長として稲盛和夫氏を支え、京セラ株式会社取締役執行役員常務を務める

## NSSKのESG推進組織

### ESG多様性&インクルージョン委員会の設置



NSSKはESGを推進するための組織として「ESG多様性&インクルージョン委員会」を設けています。この委員会において、ESGに関する基本方針の策定や課題の継続的なレビュー、ESG関連情報の社内への共有と課題対応のモニタリング、投資先のESGチェックリストの継続的なアップデート、ESGの取り組みに対する定期的なステークホルダーへの報告などを実施しています。

### ESG多様性&インクルージョン委員会の体制

「ESG多様性&インクルージョン委員会」は、NSSK代表の津坂純を議長として、各部門（投資チーム、IRチーム、ビジネスサポートチーム）のメンバーに加え、チーフコーポレートフィロソフィーオフィサーおよびコンプライアンス・ESG監査役などの9名で構成されています。この委員会では、NSSKおよび投資先企業・投資先候補におけるESGの問題について議論がなされています。また、グローバル企業で豊富なCFO経験を持つ伊藤隆治がコンプライアンス・ESG監査役を務め、NSSKのESG関連の活動を監査しています。



#### 具体的な活動内容

- 月1回のESG委員会にて、NSSKおよび投資先企業のESG戦略、ESG推進のための仕組みづくりについて討議
- ESG監査役による投資先企業の監査の実施
- 月1回の各投資先企業の経営会議におけるESG KPIのレポート
- 投資先の経営者および従業員に対するESG研修の実施
- 署名機関への開示書類の手配

### NSSK ESG委員会メンバー



津坂 純  
代表取締役社長  
ESGコミッティー議長



伊藤 隆治  
コンプライアンス・ESG監査役



大田 嘉仁  
特別顧問  
チーフコーポレート  
フィロソフィーオフィサー (CPO)



秋山 翔平  
ディレクター  
チーフ・アドミニストレイティブ・  
オフィサー (CAO)



松田 清美  
ファイナンスディレクター  
ESGリーダー



佐藤 くらま  
マネージャー  
ESGリーダー



アラン 理花  
シニアアナリスト  
ESGリーダー



遠藤 経雄  
顧問  
IR担当



岩見 誠人  
ディレクター  
投資担当

### コンプライアンス・ESG監査役より

NSSKはESGの重要性、必要性を真摯に認識しています。NSSKのESGへの取り組みは企業文化や会社の価値観、世界観にまでなっていると確信しています。

ESGはいまや企業投資の新しい判断基準であり、企業の持続的な成長の土台となり得るものです。ESGはまた、企業がリスクや機会を十分認識し、社会課題に事業を通してどう取り組んでいくかという問題提起だと理解しています。投資先企業がESGのLeading Companyとして成長できるように、NSSKはESG監査を通じて貢献していきます。



コンプライアンス・  
ESG監査役  
伊藤 隆治



# DIVERSITY & INCLUSION

ダイバーシティ&インクルージョン

NSSKはダイバーシティ&インクルージョンへの取り組みに力を入れており、すでに優れた成果を上げています。

NSSKは投資活動において、ESGのなかでもダイバーシティ(多様性)とインクルージョン(包摂)を重視しています。いま日本社会が抱える大きな問題の一つがジェンダーギャップであり、これを埋めるために取り組むべきことはたくさんあります。NSSKはダイバーシティとインクルージョンの改善を使命として掲げており、投資先企業において女性の活躍推進を図り、数々の成果を上げています。

全従業員(約10,000人)に占める女性比率

70%

管理職に占める女性比率

35%

女性またはマイノリティのCEO/COOを有する会社の比率

39%

※2022年6月時点の投資先企業のデータに基づくもの



## ESG対談

多様性を理解し合えるプラットフォームを築くことが、社会課題の解決につながる。

グローバル人材の育成を理念に掲げ、日本語学校・外国語専門学校の運営などの教育事業を展開するISIグループ。その経営に携わる井上由紀子氏に、ISIグループのESGの取り組みについて当社のアラン理花がお話をうかがいました。



株式会社日本産業推進機構 アラン 理花  
投資チーム シニアアナリスト

ISIグローバル株式会社 井上 由紀子氏  
取締役 COO

**アラン** 井上さんが組織をマネジメントするにあたり、何か意識されていることはございますか。

**井上** ISIグループの教職員は女性が多く、外国籍の方もたくさんいます。本当に多様な人材が集まっているので、各々の価値観を尊重しながらコミュニケーションをとることを心がけています。言語・価値観・立場の異なるメンバーたちをスムーズにまとめていくことが私の役割だと意識しています。そしてこの多様性を企業の力に変えていくために、現場で何か問題に直面したとき、こちらから答えを示すのではなく、彼ら自身が知恵を出して解決していく環境づくりに努めています。

**アラン** まさにD&I(ダイバーシティ&インクルージョン)を体現されているんですね。この点も含め、ESGに関する取り組みでこれから力を入れていきたいことがあれば教えてください。

**井上** 地域とのコミュニティづくりをいっそう図っていききたいですね。ISIグループで学ぶ留学生が、学校の外で地域の日本人学生と交流し、多様性を理解し合うことで何か良い化学反応が起きる。それがお互いの成長につながり、新しい出会いを通して新しい人生の価値を見出していくことができる。そうした取り組みを各学校で実施していきたいと考えています。

**アラン** 多様性を相互理解できる機会が身近にあれば、日本の社会も良い方向に進んでいくと思います。特に企業はもっと強く

D&Iを意識していけるといいですね。

**井上** 日本企業はこれから、外国籍の優秀な人材をさらに受け入れていくことになるでしょう。どうすれば彼らが能力を存分に発揮できる環境をつくれるのか、企業側も学んで自らを変えていく必要がある。そのきっかけも、私たちの取り組みを通して広く提供できればと思っています。

**アラン** いままでのお話も踏まえて、ISIグループとして社会にどんな価値を提供していきたいとお考えですか。

**井上** 私たちが目指しているのは、グローバル人材育成のための新しい教育環境をつくることです。いまISIグループでは60以上の国と地域からの学生が学んでいますが、語学教育やデジタル教育を通して一人一人の自己実現を支援していきたい。その結果、国際社会に新たな活力をもたらす、日本の労働力不足などの社会課題解決にもつながるような、そんなプラットフォームを築いていきたいと考えています。

**アラン** 私たちの投資先も、もはや外国籍の人材が無くてはならない存在になっています。優秀な外国人の方が日本を志向し、日本で学び働くことを魅力に感じてもらえるプラットフォームは重要だと思います。それを担うISIグループには大いに期待していますし、私たちもさらにご支援させていただきます。

## ESGメッセージ

# 投資先企業においてESG活動を積極的に推進し 企業価値の向上につなげています。

NSSKは、経営におけるESGの重要性を強く認識し、投資先企業の支援にあたっています。  
ここでは、投資先企業3社が推進しているESGに関する独自の取り組みをご紹介します。

### エルソニック株式会社

#### ESG経営についてKPIを設定し、課題解決を推進

2020年に創業25周年を迎えた当社は、新型コロナウイルス感染症が蔓延・拡大している状況下、出店強化による成長戦略に大きく舵をきました。同年、成長戦略に欠かせないESG経営について、事業の礎であるSocial（人材）にフォーカスしたKPIを設定。特に人権尊重や労働環境整備の課題改善に向けて、働き方改革（残業0時間・有給休暇の完全取得等）を推進し、いまではその施策が完全に定着して他社にも誇れる労働環境を実現しています。またEnvironment（環境）への取り組みとして、本社近隣地域のゴミ清掃を実施しているほか、本年度は瀬戸内オリーブ基金の募金活動を店頭で開始します。こうした当社の活動は、2021年5月に日本SDGs協会から認定を受けています。現在進めているESG活動は、単に企業価値を向上させるだけでなく、社員一人一人が持続的に成長できる機会をつくり、会社の生産性向上・業績向上につながる好循環のサイクルへ変貌すると確信しています。



代表取締役  
村尾 泰幸様

### 株式会社社関

#### Sokan SDGsプロジェクトを展開し、持続可能な企業へ

当社ではSokan SDGsプロジェクトを立ち上げて、女性活躍推進、地域農水産業支援、廃プラ排出量削減、フードロス低減、エネルギー使用量（CO<sub>2</sub>排出量）削減等の取り組みを行っております。具体的には、栃木矢板本社・本社工場のLED照明化（2022年3月）、岩手大槌工場の大型冷凍倉庫への遠隔温度監視システム設置（2022年6月）による消費電力削減、本社工場・大槌工場の太陽光発電パネル導入（2022年8月）による再生可能エネルギーの活用等、CO<sub>2</sub>排出量削減を積極化しています。加えて、2022年からスタートしたNPP導入ワークショップを通して、社関の2030年に目指す持続可能な姿として「Sokan 2030ビジョン」を策定しました。



代表取締役社長  
板山 健一様（左）  
代表取締役副社長  
鈴木 征洋様（右）

### 創和プロジェクト株式会社

#### 新たなビジョンを掲げて、社員と社会の幸福を追求

当社は「女性従業員の活躍の推進（女性従業員比率76%）」や「結婚式で利用したお花の再利用（安価での販売）」などESG/SDGs関連の取り組みを積極的に行っています。コロナ後の成長を見据えて、この度、新しいビジョンとして“日本中のカップルを幸せにする企業”という意味合いで、“SOWA Whole Japan”を打ち出しました。その実現に向けて「幸せな社員が企業を成長させ、世の中のケツコンシキを変えていく」という理念のもと、社員の豊かさと幸福を実現すべく「給与面での待遇改善」「仕事のやりがいと安心のための福利厚生充実」「働きやすい職場環境づくり」に積極的に取り組んでいきます。



代表取締役社長  
近藤 啓輔様

## 会社概要

会社名	株式会社日本産業推進機構
英文社名	Nippon Sangyo Suishin Kiko Ltd.
設立	2014年9月3日
代表者	代表取締役社長 津坂 純
所在地	〒105-6217 東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンヒルズMORIタワー17階
Webサイト	www.nssk-japan.com



増上寺、東京タワー、愛宕神社の近所です。  
お近くにお越しの際は、  
皆さま、ぜひお立ち寄りください。

津坂 純